

2021年11月11日

琵琶湖と共に50年 ～原点是水俣～



NPO法人
菜の花プロジェクトネットワーク
代表 藤井 絢子

私にとって水俣とは・・・・

- ・学生時代 石牟礼道子著「苦海浄土」(1969)との出会い
- ・チッソ守山工場(滋賀県)の人々の地域生協
(湖南消費生活協同組合)づくりに参加
- ・琵琶湖を水俣の二の舞にしない。

原田正純医師から学んだこと

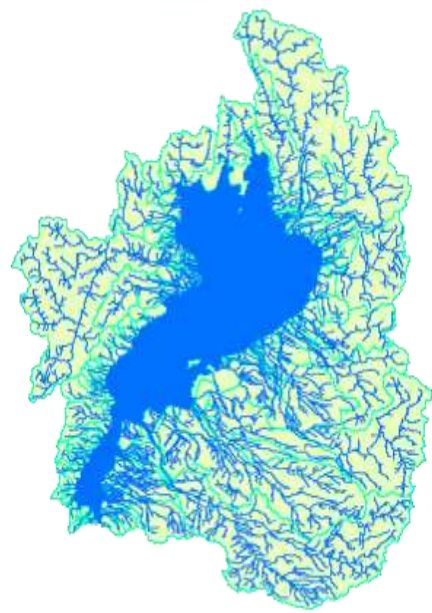
“子宮環境は地球環境である”

“胎盤は胎児を守ってくれない”

琵琶湖の紹介



Location of Lake Biwa



河川の流入図

琵琶湖の変遷

・水汚染の状況



赤潮1977年



アオコ1983年



水草 大発生2014年

・地球温暖化の影響

市民の動き

廃食用油を活かす！

油をすてないで！ 地域の大事な資源です！！

- ・ ナチュラルなせっけんに～
- ・ 化石燃料代替のバイオ燃料（BDF）に～



せっけんプラント
BDFプラント



廃食油回収



廃食油リサイクルせっけん



回収のしくみ



合成洗剤とせっけん交換



知事も“せっけん運動”・市民とともに

赤潮発生から10年
1987年11月8日
抱きしめてびわ湖



環境と福祉が手をつないだ

抱きしめてびわ湖（264,200人参加）

“今、いのち輝け”

“この子らを世の光に”（糸賀一雄）





















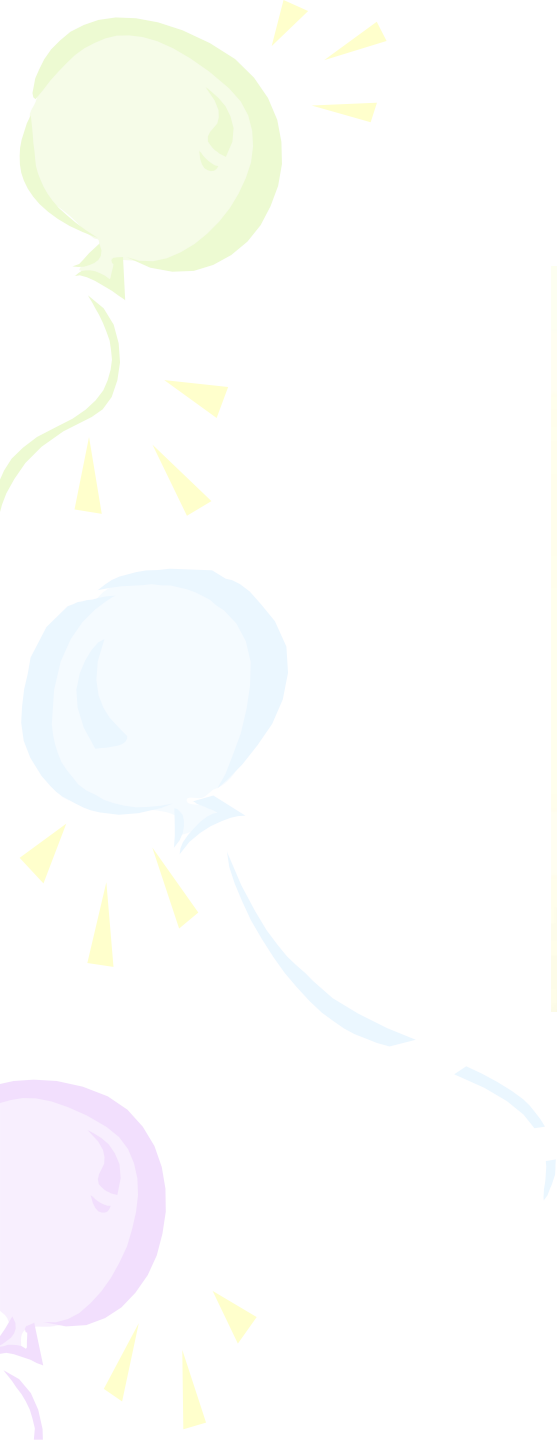












アジアの国々へ せっけんキャラバン

1. 中国①(北京・天津)

北京の街中
で



古紙等の回収

1. 中国②



せっけんプラント完成式(中国・天津)



2. 韓国 光州(アジア市民生活環境会議の最大パートナー)

1990年代初頭から、韓国・日本連携で廃食油からせっけん・BDF化の取り組み



BDFプラント



エコセンター オープン



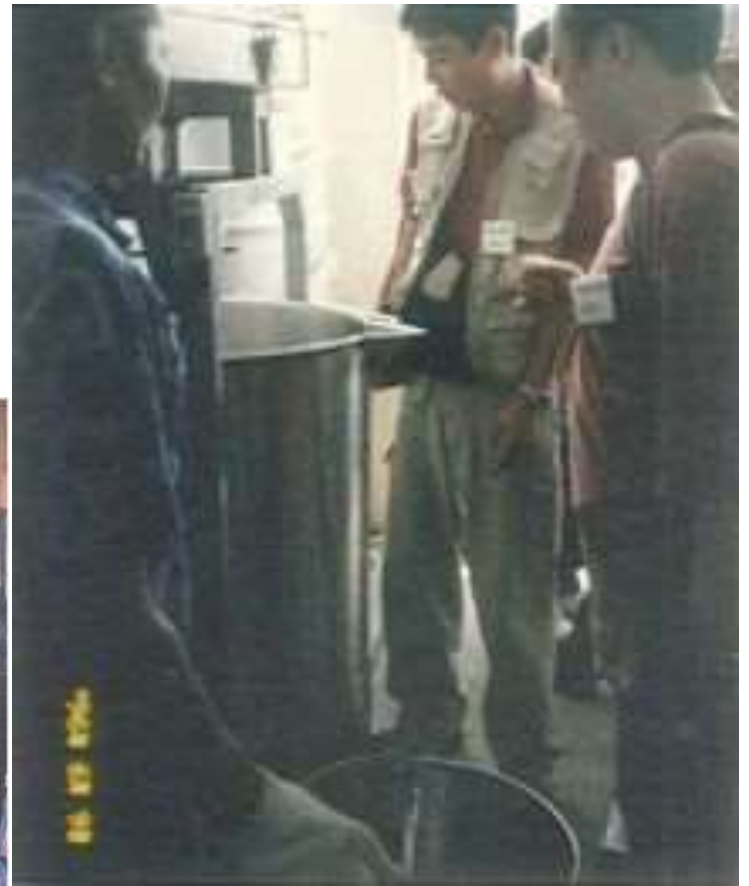
3. タイ① (バンコク最大のスラム・クロントイ)



タイ②



合成洗剤垂れ流し



せっけんづくり指導 廃食油で



雨水利用さまざま



4. ヴェトナム①

暮らしと河川の共存



ヴェトナム②

今なお続く ヴェトナム戦争による枯葉剤の被害



5. マレーシア① イポー市郊外 ブキメラ村



パームやし



天然ゴム



日本の暮らしとつながっている



スーパーの洗剤売り場



錫鉱山 露天掘り周辺



仏教心の熱い村

マレーシア② イポー市郊外 ブキメラ村



せっけん工場開所式



6. インドネシア①

(マングローブ林をこわした池で多数のエビ養殖が行われている。
環境管理されたエコシュリンプの工場にザイフェ設置
ー マレーシアの仲間が技術援助)



街中の用水路



インドネシア②



店舗は どこも合成洗剤



ムスリムの小学校へ“せっけん出前授業“

7. バングラディッシュ①(地下水砒素汚染地区)



バングラディッシュ② (地下水砒素汚染地区)



ゴミのダンピング



グラミン銀行
村の女性たちの小さな商いを応援

8. スリランカ①

(伝統的な茶畑が広がる山間部にODAのダム計画浮上)



スリランカ②

伝統的な茶畑が広がる山間部にODAのダム計画浮上)



9. インド①

(1984年世界最大の農薬事故)



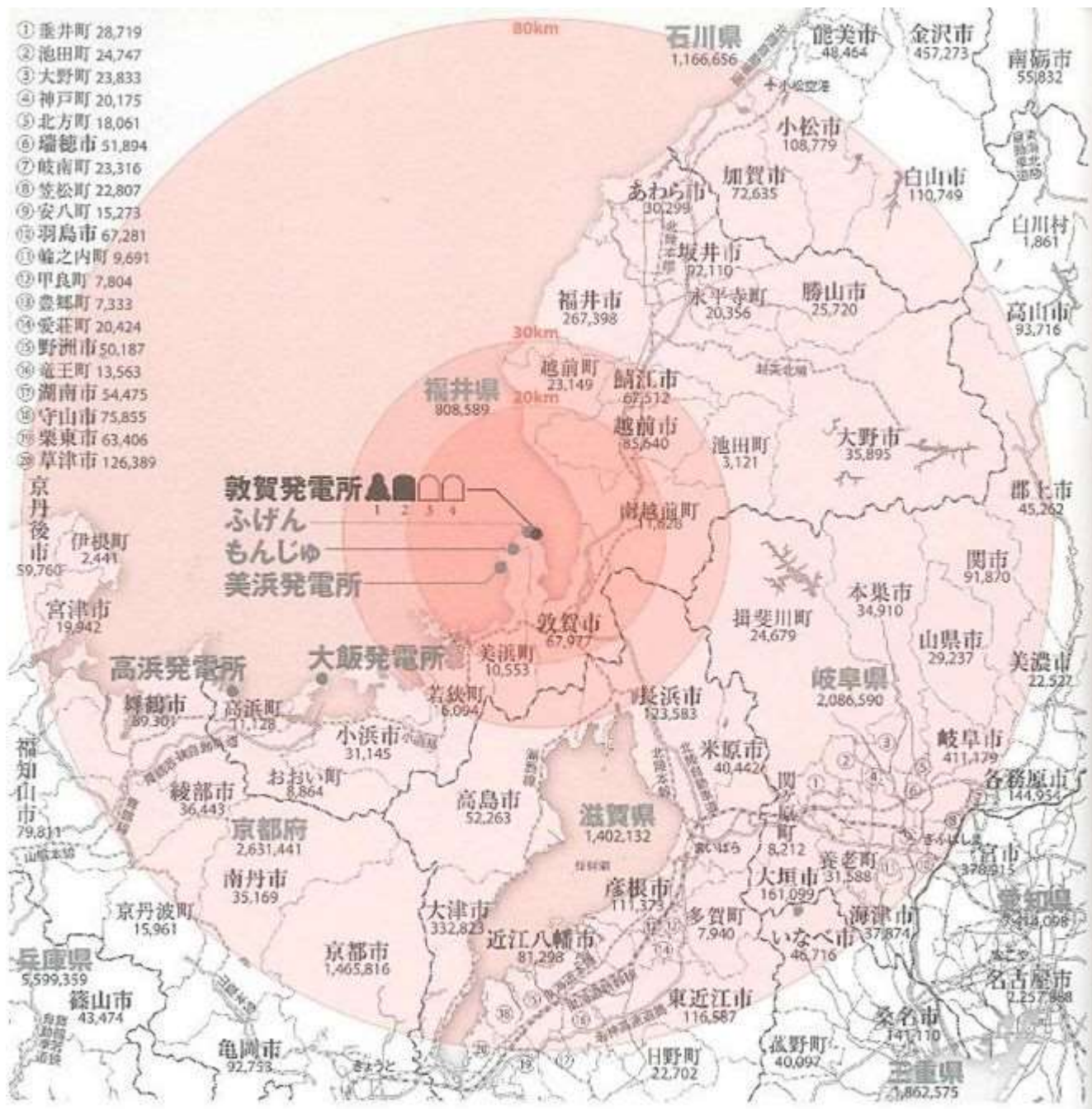
インド② (ボパール)



2011年3月11日 東日本大震災



Never forget !



東日本大震災 被災地における大地の再生

福島県南相馬市雫地区



09:19











14:10







フクシマへ 菜の花ボランティアバス スタート 2011年9月













